

ひがし

No. 209

'53 3 / 15

人口の動き

— 2月末住民登録 人口から

世帯数	950
人口	3,923
転入	3
転出	3
出生	3
死亡	2
先月と比較して	3人増
昨年同月と比較して	38人増

しらかわ

発行 岐阜県加茂郡東白川村

編集 / 企画 広報課

印刷 / 関市中部印刷

働く若者

山林が総面積の約90%を占める私たちの村では、製材所の歴史は古く明治36年から操業を開始し、現在では村の代表的な地場産業である。

—木の香りがブーンとたちこめる工場で柱材を挽く
大明神安江一成君(25歳)



主な内容

- 第1回教育懇談会の模様 P 2~3
- スポーツ P 4
- 新入学児童の心得 P 5
- 寄稿—中国見てある記 P 6
- 村の共同保健計画会議 P 7
- 春に多い子供の交通事故... P 8
- 村誌編さんだより P 9
- ふるさとへの便り P 10
- けいじ板はP 4.5の下欄

健全育成を

教育懇談会で話し合い



この澄んだ「ひとみ」をいつまでももち続けさせたいものです

「どこかが狂っている」……最近の新聞、テレビを見て、そう思われる人が多いことでしょう。子供を殺す母親、一家心中、そして前途ある青少年の自殺、殺傷事件。

特にこうした青少年の事件は社会に暗い影をなげかけています。村では過去三十年来「健康で豊かな村づくり」を指標として、心身ともたくましい青少年の育成に努力を重ねてきましたが、青少年をとりまく社会構造はますます悪くなっています。

こうした現状を前向きにとらえ村ぐるみで青少年の育成を図るため、このほど教育懇談会が開かれました。

四つのテーマを熱心に討議

二月十六日村民センターで開かれた第一回の教育懇談会には、村議会議員、教育委員をはじめ社会教育関係、各種団体の代表者、教師など九十三人の参加がありました。

「村ぐるみ」で青少年健全育成を図ることを中心に①ふるさとづくり。②青少年を考える。③しつ

けを考える。④ことばを考える。この四つの問題について熱心に討議されました。

はじめは、テーマがあまりにも大きいため出席した方も内容の理解に苦しんだようですが意見が出はじめると次々と貴重な意見が出されました。

そのいくつかを紹介しましょう

ふるさとづくり

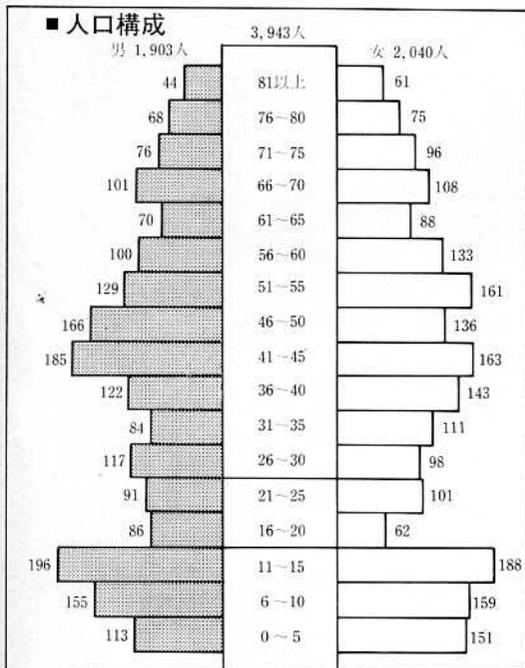
村の青年人口は、二十五歳までの青年が三百四十人いるが、ほかの年代の人口構成と比較すると極端に少ない。この人口を増やすことは必要だろうか。

意見

- ・今まで、中学校を卒業して村に残る人は極めて少なかったが、白川高校ができたことよって今年度六十一人となり、それなりに活気がでている。
- ・青年人口が増えるような村づくりは大切であるが、それでは若者が甘やかす元になるのではないかと人口を増やすことを考えるより

現在の人口を維持しながら人との心のふれ合いを感じさせるふるさとづくりが大切ではないか。

- ・帰りたくても村に仕事がないことは事実である。青年である以上職業を選択し、希望のもてる職業を選ぶことが必要だ。あきらめの上で立つて村の仕事をするとなれば意欲がでないのも当然である。
- ・青年自身が自分の村に誇りをもち目的を持ってUターンしてこようかな村づくりが必要だ。
- ・高校卒業者をすぐ村に呼びもどすことがはたしてよいだろうか。
- ・やがては村に帰る青年でも二、三年「よそのめし」を食べさせてやるのも一般的な親の考えだと思ふ。



村ぐるみで 青少年の

青少年

青少年をとりまく環境は現状でよいだろうか。

幸いにして本村には大きな非行は起きていないが、新聞に報道されていることが対岸の火事としてながめるのではなく、最悪の場合には自分の子供にも起こり得る可能性さえ皆無ではないという受けとめ方にとって真剣に考えてみる必要がある。

本村出身者で非行にまきこまれるその原因は、人柄のよさによって、ことわれない判断力の弱さにあった。これからは誘惑に負けない強い意志を身につけることが必要だ。



こんな新聞記事はもうたくさん！！



各地で大きな非行が起きているが、そのことについて学校でもとりあげ、なぜ起きたか、生徒とともに考える時間を作ってほしい。そうすることによって、その問題が家庭で親子一語になって話し合えるようなふんいきを作ることができればすばらしいと思う。

しつけ

子供の教育における家庭の担う役割りは。

しつけは親がするものだと思う学校に期待するのはまちがっている。家庭において、弟だから、小さいからといって特権を認め、かえって放任しているのではないのか。

中学生になって厳しくしてもおそすぎる。その発育に応じ継続してこそ家庭教育といえる。

「ちかごろの子供は手伝わないう」とよく耳にする。しかし、よ

く調べてみると、親が子供の世界をすべてとり上げてしまっている。

ことば

言葉づかいは現在のままでよいだろうか。

言葉づかいは悪いために社会に出た子供たちが苦労している事例がある。実際に困っているとしたら標準的な使い方を学校教育はもちろん、家庭においても、地域において、しつけの一つとして教えてやる必要がある。

「悪いと思われる言葉」

なんじゃよ、おしゃ

だちかんやっちゃ

たわけやな

うそこけ

なにを、しとるよ……など、このほかまだまだたくさんあります。

言葉に暖かい心がこもっていい

ば方言であろうと標準語であろうと問題ないと思う。ただ進んで発言できる社会性を育てる教育が必要。

この教育懇談会を開いた目的は私たちのふるさとを愛し、郷土をよくする貴重な意見をいただくためと、村ぐるみで、その意識の高揚を図ることにあったと思います。

初めての試みであったこの懇談会について、出席された方からアンケートによりご意見をいただきました。

村は産業団体を大切にして、社会教育団体を軽く見ている。

このような会を持たれたのは、むしろおそすぎたくらい。

もっと具体的なテーマ、例えば「もし、あなたの子供が非行化したら」のようにしてもらいたい。

各界の方々の方々のいくぶんかがわかり有意義であった。

まず第一に思ったことをそのまま言葉にできぬ自分はずかしく思った。

紙面の都合で、懇談会での意見をたくさん紹介できないのが残念ですが、この催しを契機に大人自らが物を大切にする心、思いやりの心をもち、村中一丸となって明日を担う青少年を大きく育てたいものです。

マラソン大会に百人余が参加

白川街道に健脚競う

村の教育委員会と体育協会が主催し中日新聞本社が後援する第一回村民マラソン大会は二月十九日県道白川、加子母線のコースで行われました。

村では初めてのロードレースで事故なども心配されましたが、交通安全協会などの協力もあり、全員が完走しました。

当日は百六人の選手が参加し、三キロから八キロのコースを男女別、年代別の七部門に分かれ健脚を競

いました。他の行事と重なったため一般の参加が少なかったものの中学生が多数参加し、大会を盛り上げてくれました。

一人で自分の限界にちよう戦し黙々と走る人、二、三人で話しながら楽しく走る人と、さまざまでしたが、タイムを競うだけの大会とは趣を異にし、楽しい雰囲気でした。

走ることはスポーツの原点であり、健康保持の第一歩でもありま



△ 各部門で優勝した皆さん

を契機にマラソンの愛好者が増え、来年の大会が、より盛り上がりのあるものになるよう期待したいものです。

- ▽中学生女子 (三キロ) ①今井ことみ、②村雲まゆみ、③安江章江、④安江美幸、

- ⑤熊沢はるみ、⑥今井睦
- ▽中学生男子 (六キロ) ①青山昭広
- ②安江透雄、③古田大作、④金尾文敬、⑤安江嘉男、⑥今井竜生
- ▽一般女子 (三キロ) ①今井香代、②熊沢きよみ、③安江忠子、④桂川兼子、⑤村雲隆子
- ▽三十歳以上男子 (八キロ) ①内木

- 正男 ②田口光洋
- ▽四十歳以上男子 (三キロ) ①安江利勝、②村雲忠夫、③高井鋭三、④今井悦夫
- ▽五十歳以上男子 (三キロ) ①安江香、②刈田井夫、③島倉茂
- ▽一般男子 (八キロ) ①小池亨一

村民親睦剣道大会

少なかった一般の参加



二月十二日、曇り空の寒い一日でしたが、体育館では熱気あふれる気合と竹刀の音が響きわ

しかし、中学生の参加や、村外から高校生が出席するなど、その穴をうめてくれました。成績は次のとおりです。

各種目の成績は次のとおりです。

- 優勝 神土Bチーム
- 準優勝 越原チーム
- 三位 神土Aチーム
- 個人の部 (優勝のみ)
- 青年 / 安江誠 (高校生)、中学
- 女子 / 安江由起子、中学男子一年
- 村雲辰善、同二年 / 安江道和、同三年 / 安江寿明

けいしほん



戸籍の窓

誕生おめでとう
じょういします。

(大) 沢 今井 満男 健治 長男

(下親田) 安江 健二 由紀代 長女

(中) 谷 新田 兼博 享 長男

(大明神) 安江 庄三 幸 長男

(柏木) 額 完治 由紀 長女



おくやみ
申しあげます

(二月)

(栃山) 桂川庄太郎 (86歳)

(曲坂) 今井 良一 (40歳)

■四月から二千七百三十円に
一 国民年金のかけ金
国民年金のかけ金は、この四月から現在の月額二千二百円から月額二千七百三十円に、付加年金に加入している場合は月額二千六百円から三千三百円にそれぞれ変ります。

国民年金は老後の生活を保障するための充実した年金を支給するために、毎年のように年金

新入園・新入学児童の心得

4月から新しく入園・入学する子供さんを持つ家庭では、健康のことをはじめ、うまく集団生活を送れるだろうか、交通事故にあわないだろうか——考えれば考えるほど心配のタネがつきなと思います。そこで入園・入学にあたって、お母さん方に気をつけてほしい心得をご紹介します。

気をつけたい子供の動作

通園あるいは通学し始めて一、二週間もすると、緊張感などが積み重なってどっと疲れが出てくるものです。

疲れの症状としては、朝なかなか起きられなかったり、頭痛、便秘下痢になる場合もあります。

また、動作が鈍くなって目が大人よりしたり、顔色がわるく、家の中でゴロゴロするようになったりします。

そういうときは、ゆっくり休ませるなり、子供がやりたいことを好きなようにやらせるのがよいでしょう。

そのほか、ふろに一諸に入ったときとか、食後の団らんるときに学校のことや友だちのことについて、よく話を聞いてやりましょう。「ほく、おもしろしちゃった」とか、ちよっとした悩みをうちあけ

しょうがない、などと訴えたり、イライラしておこりっぽい行動が目立ちます。

不定愁訴

入学して一〜二カ月ぐらいたつと、体の病気以外に精神的な疲れから、学校がイヤになる児童がよく見受けられます。

このような状態を専門用語で「不定愁訴」といいます。これは、これといつてはつきりした原因や思いあたるものがないのに、頭が痛い、のどがかわいて

こうした傾向は、保育園児や小学校の低学年の子供にも多く、徳島市内の小学生、幼稚園

るようになれば、しめたものです。ささいなことでも親に理解してもらえば、それだけ心が落ちつきます。

“心の疲れ”を見抜こう

勝気な子供が保育園や学校に行きたくないときは「イヤノ」と口に出してゴネますが、内気な子供は腹が痛いとか、頭が痛いといつて、間接的に表現します。

イヤになった理由を聞くと、ランドセルが友だちのよりよくないとか、服装を友だちにひやかされたとか、ちよっとしたことが原因になっていきます。

また、幼児的な感覚から、背の児約八百人を対象にした調査によりまずと幼児では約半数、小学生では約七〇割の子供が、なんらかの不定愁訴があるという結果が出ています。

とくに新入学の子供にとつて、この不定愁訴は登校拒否につながる恐れがあります。

視、耳がよく聞こえないといった症状です。

子供が授業についていけないので、よくよく原因を調べてみて初めて分かったという例がよくあります。

ふだんから担任の先生とよく連絡をとり、子供の体調をしっかりとつかんでおくことが大切です。

高い先生とか声の大きな先生を怖がったり、授業中トンチンカンな答えをしたため笑われ、そのショックで登校拒否を起こすのも、よくあるケースです。

子供は、いままでの遊び中心の生活とは全くちがった環境に身を置くのですから、集団生活に一日でも早くなじめるように指導し、励ましてやってください。

ではどうすれば学校がらいになるのを防げるかというと、お母さんとしては、まず子供が心理的に疲れていないかどうかを見分けることが先決です。

学校に行くのをいやがっても「小学生になったのだから……」などと一方的に叱るのは、いっちゃんよくありません。

一年生になった喜びをもって楽しく通園・通学できるよう、温かい心づかいがほしいものです。

額の引き上げなどの改善が行われていますが、まだ十分とはいえません。

このため、今後もさらに国民年金制度を進展させ、高福祉を実現していかねばなりません。この四月からのかけ金の引き上げも、その分を制度の充実にあてるわけですから、ご理解のうえ、納め忘れのないようにしてください。

なお、経済上の都合などでかけ金が納められない場合は、早めに役場住民係へご相談ください。

もし、かけ金を納めないでそのままにしておきますと、いざというときに障害年金や母子年金などが受けられないばかりでなく、将来、老齢年金が受けられない場合もでてきますからご注意ください。

■家族つれのお泊りに

“グリーンハイツ養老を”
ご家族つれ、グループの小旅行でのお泊りに静かな環境の“グリーンハイツ養老”はいかがでしょうか。

この施設は、国民年金の加入者や受給者と、その家族の健康増進を図る目的でつくられた国民年金保養センターです。どんなに低料金で利用できます。

お申し込みや問い合わせは、直接グリーンハイツ養老（電話〇五八四三二一三二一八）へ。

中国見てある記



信雅江委員教育

【その三】

安江雅信君の
中国旅行記、三
回目です。
今回は中国の
農業と工業の実
態を紹介します

中国の食糧事情は現在でも決して楽な状態ではないようです。そのため国も農業の発展に大きな力を注いでいます。

その一つの政策として近年まで高校を卒業した男女はすべて最低二年間は農業に従事することが義務づけられていました。この制度が改善され、少数の者が直接大学へ行くことができるようになったのは一昨年からです。

また学生は一日のうち決った時間農業の手伝いをするようになっていきます。

北京周辺の農業は主に畑作でした。これは土地がやせていることと、水が少ないためです。現在は南方から大運河によって水を供給する計画が進められていました。

農作業は都市に近い大きな人民公社では機械化も進んでいるようでしたが、山間部ではほとんど人間の力に頼っており、広い広い畑

を数十人の人々がトラを持って、のんびりと耕している風景を見かけました。作物は麦や大豆、野菜などでした。

肉は主に鶏、アヒル、豚から補充され、牛は少ない様子でした。また上海などでは、果物なども多く栽培されていました。

工業も発展段階で、生産性の向上に大きな努力がなされています。また外国に頼ることなく自国の力で発展しようという事です。

杭州で訪れた絹織物工場の織機はすべて国内製で、自動化も進んでいました。

上海の工業展覧会では重工業はもとより、化学工業の製品、コンピューターなども展示されています。

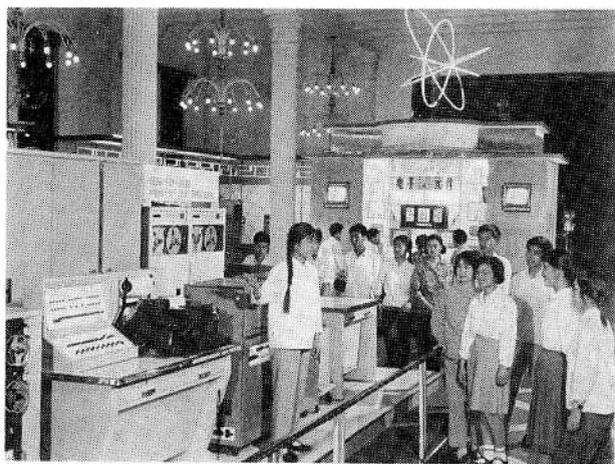
また労働者の生活を保障するため、住宅や子供の保育施設もあわせて整備されています。そして生産性を高めるため

工場の廊下などには壁新聞がはられ、目標や各班の生産高が示されていて従業員の意欲向上に努めています。

中国では一つの大工場や農業団体が人民公社として形成され、やはり革命委員会が指導にあたっています。したがって国の情勢や政策などが現場に直接反映して、人もそれをよく理解したうえで働いています。

今、中国はその広い国土と豊富な資源を生かして豊かな国となるため日夜努力している姿をうかがい知ることができました。

▽ 工業展覧会でコンピューターの説明を聞く中国の人々



季節の話題

年度末
三月は「年度末」ということをよく耳にします。私たちの日常生活に直接関係するわけではありませんが、三月の卒業、四月の新入学というように影響を受けております。

年度末というのは正式には会計年度という意味です。これは予算に始まり決算で終るので、日本では国、地方自治体予算が四月一日に始まり三月三十一日をもって締め切ることになっており、民間でも官庁と取引する関係上、これに見習って四月～三月で年度としている会社が多分です。

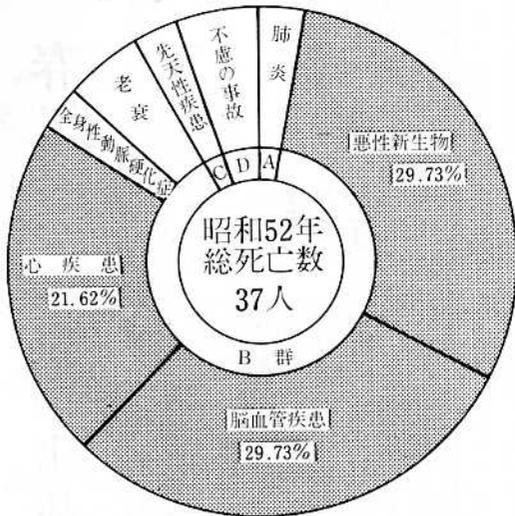
季節の話題

ところで、この四月～三月までを会計年度としたのは明治十九年からです。

ではなぜ新年度は一月一日にしてもよさそうなものなのに、四月一日にしたのか、ということその当時、世界の経済を支配していたイギリスの会計年度が四月～三月であったので、これに合わせて、というのが理由です。

◇ 諸外国を見ると暦年にしているのがフランス、西独、オーストリア、スイス、オランダなど。七月～六月はアメリカ、イタリヤ、エジプト、ジリアなど。四月～三月は、イギリス、日本、インド、イスラエル、な

昭和52年 死因別死亡割合



A群 細菌感染によるもの 2.7% B群 成人病89.2%
 C群 妊産婦及び乳児期の疾患 2.7% D群 外因死 5.4%

53年度の疾病予防対策

重点目標は成人病予防など

共同保健計画会議で決まる

「健康は自分自身で守るもの」このスローガンの下、昭和四十九年度に発足した村の共同保健計画会議も四年目を迎え、二月九日に関係者が集まり、昭和五十三年度の疾病予防対策などを話し合いました。

この共同保健計画会議は、統計などのデータを基に、行政、医療機関、住民の三者が、今後の健康増進について、それぞれの立場から考え、より効果的な事業を推進してゆこうというものです。

二月九日に開かれた会議では、昭和五十三年度の重点目標として成人病予防対策、がん予防対策、それに歯科疾患予防対策の三点が決められました。

グラフでわかるように、昭和五十二年中の死因別死亡割合はいわゆる成人病による死亡割合が八一割と大半を占め、その中でも悪性新生物(がん)による死亡が急増傾向にあることが明らかになつてきており、高血圧予防を中心とした成人病予防検査の充実とともに、がん検診の受診けいも力を入れていることを申し合せました。

また歯科疾患についての話し合いの中では、歯科検診を受けた小中学生のうち、う歯の治療費の自己負担分を村が助成しており、今年度は約六十七万円に達しています。しかし、治療を百割しても新しい虫歯が次から次と発生し、こうした費用を予防面に活用していくほうが良いのではないかとという意見が多くなっています。

これは単に行政において指導するということだけではなく、家庭内での環境や認識が大きなウェイトを占める問題といえます。

保健衛生事業の多くは単年度でその成果が表れるものは少なく、さらに、「健康」は最終的には個人個人の自覚によって保たれるものです。

来年度の重点目標を柱として、村中が「健康」を一つとして守ってゆきたいものです。

右ききと左ききのちがいは

人には右ききと左ききとがあります。なぜこのような違いがおこるのかよくわかっていません。わかっていることは右ききの人は反対側つまり左の脳半球の前頭葉にある運動中枢が主に活動しており、左ききの人は右の脳半球が主に活動しているということです。

左半球に出血がおきるると右半身マヒになる
 右半球に出血がおきるると左半身マヒになる

このように脳は少なくとも運動や知覚に関する限り体の反対側の半分を支配しています。

暮らしと健康



右きき・左きき

右ききの人は右半球から主な支配をうけているものと考えられます。

右または左の脳半球の優位ということは決して絶対的なものではありません。というのは、たとえば子供のうちなら左ききをなおすことはそれほど難しいことではないからです。

大人でも練習によって少なくとも右と左を同じぐらいに使うことができます。

たとえばプロ野球の選手で、右打席でも左打席でも自由に打てる人、相撲取りで右からも左からも同じように業を出せる人、サッカーの選手で右足からも左足からも同じように強いシュートをうてる人など……

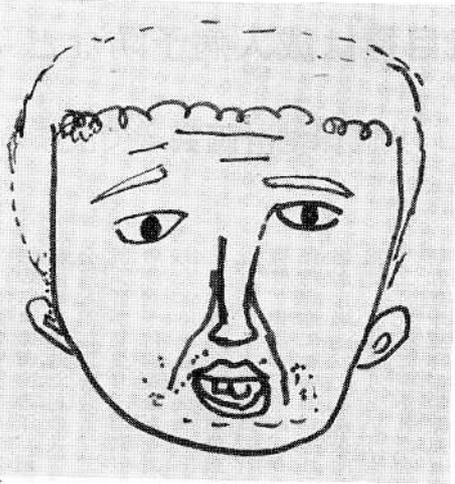
ただ、子供の左ききを無理に矯正すると、「どもり」になることがあるといわれていますから注意すべきです。

ところが会話に関する限り、多くの場合、きき腕の側がマヒをおこした人は会話も不自由になります。きき腕とは反対側がマヒした場合には会話は普通でできます。

ですから、会話に使う筋力は

会話はどうか

似てるかな



わたしのおとうさん

神土小2年 村 雲 幸 世

一下親田 村雲次郎さん長女

わたしのおとうさんは、山のしごとを、しているの
 で山に、行っても、いばらに、ささったりしない。
 とてもなれている。
 わたしが、山に、ついていってもすぐ、行ってしまおう「まっつよ。」
 と、よんでも、もう聞こえない。
 とても強いんだな。

新入園・入学の季節

春に多い子供の事故

交通事故で亡くなったり傷ついたり人は、昨年中県内で八千四百七十七人でしたが、その中で子供が千二百七十三人の多くにのぼっています。

これからは気候もよくなり、子供が外で遊ぶ機会が多くなるこの時期に交通事故が増えています。

子供の交通事故の中には、大人ではとうてい考えられないようなカタチでおこる例がたくさんあります。そのほとんどが、子供の行動の特性が原因となったものです。

忘れ物や遅刻に注意！
 子供はその時その時の気分で行動

動が変わります。学校へ出かけに
 しられたり、忘れ物や遅刻をしたりすると、そのことだけが頭にあって、回りへの注意がお留守になりがちで大変危険です。

出がけには子供の気分をリラックスさせ、時間にも十分余裕をもたせるよう心がけましょう。

飛び出しをしないしつけ

止まっている車のすぐ前や後ろを渡ろうとして反対側から来た車にはねられる事故が多くあります。子供に対する安全のしつけは、道路を横断するときは必ず「止まる」「左右を見る」ことの習慣づけから始まります。

運転者の方へ……

子供を見たらまず除行、そして安全を見きわめ、ゆっくり進むことをぜひ守ってください。保育園小学校の近くを通るときは、子供が飛び出すかわかりません。くれぐれも安全運転に心がけてください。

春の交通安全運動

四月六日から十五日

春の全国交通安全運動が四月六日から十日間繰り広げられます。

運動の重点目標は

- 。歩行者、自転車利用者、特に老人と子供の事故防止
- 。夜間における交通事故防止
- 。シートベルト着用 の推進

暮らしのカレンダー

*バレーボール審判講習会 (前期)

- ・とき 3月26日
午前9時30分～午後3時
 - ・ところ 東白川体育館
- 岐阜県バレーボールB級公認審判員の資格が取得できます。バレーボール愛好者はふるって受講ください。
 前期、後期(4月16日)2日間受講してください。

*消防団入退団式

- ・とき 3月26日午前9時から
- ・ところ 総合運動場
(雨天の場合は東白川体育館)

*各小・中学校入学式

- ・とき 4月6日

*春の交通安全運動

- ・とき 4月6日～15日
 - ・地域ぐるみで 守ろう
こどもと老人
- 新入園、入学の子供たちが通園通学をはじめます。事故のないよう、みんなで、気をつけましょう

*献 血

- ・とき、ところ
 - 4月13日 { 11:00～12:00 五加公民館前
1:30～2:30 役場前
 - 4月17日 { 11:00～1:00 役場前
2:00～3:30 越原小上校舎
- ・採血基準 満16歳以上65歳未満
 で体重が男子45kg以上、女子40kg以上の健康な人。
 „愛の献血“にご協力ください

*バレーボール審判講習会 (後期)

- ・とき 4月16日
午前9時30分～午後3時
- ・ところ 東白川体育館

*二種混合予防接種

- ・とき 4月20日午後1時30分
- ・ところ 東白川病院
- ・対象者 昭和47、4、21～51、3、31生れの未接種者と追加

*栄養教室

- ・とき 4月20日午前9時から
- ・ところ 村民センター
- ・対象者 53年度教室生。



海外の医療に 役立つ古切手 神土小のよい子が集める

使用済みの切手が、開発途上国の医療福祉に役立っていることをご存知でしょうか。

この運動は、社団法人日本キリスト教海外医療協力会（東京）が1964年（昭和39年）から始めたもので、現在までに全国から7億枚近い切手が寄せられました。

この使用済切手は整理し換金されて、アジア、アフリカなどで、BCG、ツベルクリン、その他大量のレントゲンフィルムや医薬品となって役立てられています。

沢木きしのさん（平）は12年前からこの運動に協力しておられますが、神土小学校の児童会でも7年前から協力し、各教室に古切手を入れる箱を設け、年間約4千枚が集まり、沢木きしのさんを通じて東京へ送られています。

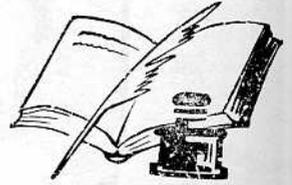
世界には医療施設もなく、医薬品も少ない貧しい国がたくさんあります。そして日本は恵まれています。

子供たちがこの運動の趣旨を理解し協力することは、自分たちの恵まれた環境を認識するうえにも役立ち、自分たちの集めた古切手が、恵まれない人たち、特にそれが外国の人たちの役に立っていることは視野を大きくさせる一助になっているようです。

〔 写真は集まった使用済み切手を沢木きしのさんに手渡す神土小の代表者 〕

民俗風俗あれこれ

人の一生



一村誌編さん室だより

年 祝 い (二)

△古稀▽

七十歳になると古稀を祝う。その昔、中国の詩人杜甫の曲江詩にある「人生七十古来稀なり」という句から由来したものだといふ。しかし、現代では七十歳は決してまれな年ではなくなり、古稀を祝う人はほとんど見られない。

△喜 寿▽

七十七歳の祝い。「喜」という字を行書で書くと七十七と書くのに似ており、古稀に次いで長寿を祝う年代とされている。普通は孫たちが中心になって贈り物などをし、身内一同が集まって祝宴を開き、その長寿を祝って

やる。

△米 寿▽

八十八を「米」の字に見たてた長寿の祝いである。

昔は八十八歳まで生き延びた人はきわめて少なかった。平均寿命の延びた今日でさえも、八十八歳を迎える人はそう多くはない。

子、孫、曾孫などの近親縁者が寄り集まり、より盛大な祝宴を催し、長寿とその一族の繁栄を祝福する。また、本人が自筆で「八十八―あるいは「米寿」と大書きした紙に、とかげを切ると称して、直経一寸（約三錢）位の竹で斗掻き（または析掻きともいう）を添えて、親戚や隣近所へ配り、長寿の喜びをわかち合った。

古い写真を お貸しください

村誌編さん室では、現在近現代編の執筆にとりくんでいます。戦前、戦中の記録につながる写真をさがしています。

出征風景、徴兵検査、防空演習簡閲点呼、村葬の情景、明治、大正時代の軍装など軍事、兵役、戦争関係の写真をお持ちの方はお貸しください。

また、千人針、軍隊手帳、従軍記章（勳章）、出征時に贈られた日章旗などをお持ちでお貸し願える方がありましたら村誌編さん室までご連絡ください。

▼ 今月の料理 ▲

レバーのつくった煮レバー：二百多 生姜：一カケ 酒：大さじ二 しょうゆ：大さじ三 みりん：大さじ二 砂糖：大さじ①レバーは二十分程流水で血抜きし、一口くらいに切って、生姜汁、酒で三分程つけておく。②鍋にしょうゆ、さとう、みりんを煮立て①のレバーを入れて、中火でときどき混ぜて煮付ける。付け合せとしてホウレン草のごま和えをそえる。貧血食としての葉酸、鉄分、ビタミンC カロチンがほうれん草には多く、ゴマは脂肪カロリーのほか、鉄分、ビタミンBも多く含まれています。



思い出の 学習発表会

大勢の前でステージに立ち、一生懸命演じた学習発表会のあの緊張感は、いつまでたっても忘れないものです。工夫して作った小道具、皆んなと話し合っただけの衣装など、その一つ一つがすばらしい思い出です。写真は小学生時代最後の学習発表会で「村の歴史」を熱演する神戸小学校6年生（3月4日）

東京都町田市金
森一九六の五
田口 亥朗
(神付出身)

東京村人会

結成十八年目を迎える

四月には総会を計画

ふるさとへの便り



こんにちは、いつも広報紙により村内の情況に逐一接し、皆様お元気でご活躍のこと頼もしく、懐かしく拝読しております。
陽春到来し過ぎしやすい季節となりましたが、社会情勢はいよいよ厳冬の様相で石油危機から円高へと四年続き五年越しの不況の中

倒産が相次ぎ、社会不安が広がっています。
こうした渦中ながら東京村人会の諸氏は、それぞれ逆境は世の常としてますががんばっておられます。村会も先人有志が親睦と互助を目的につくられてから今年で十八年目。

東京を中心に神奈川、千葉、茨城、埼玉の一部に居住する方々に呼びかけて。今、会員約百人ですがなかなか半数以上が一堂に会する機会が地域的にも職業的にも望めません。しかし、近い所の人や友人とかのグループが集まり郷里の話に花を咲かす機会がもたれていくようです。

四月には村人会の総会が開かれます。多数参加くださって、楽しみと助け合いの場として活用していただき、特に二・三十代の人の意見を今後への指針として期待しているところです。
すばらしい郷土をもつ者同志が会い、話すというだけでも私は励みと意義を感じています。村の皆様、の知人が東京周辺にお住いでしたらご紹介ください。共に微力をつくしてがんばりたいと願っています。



あなたの作品をお寄せ下さい
・初心者、特に若い人達の投稿を歓迎します。
・毎月末までに神戸田口良三宛に出して下さい。

夕焼の赤き日輪川に映え照り返すなり昔もかくや

春木伐る八十路の義父の背に見ゆる働き通せし苦勞の
にしみ 平 安江 耕

○かたわらの孫三人に布団かけ吾は睡りの床に手合はず

もの読みし夜更を食ぶる熟し柿腹の底まで沁みわたるなり
平 伊藤 重雄

○いも粥の甘き香りに足りて居り雪しぐれの日の孤りの夕餉

ストーブに頬をほてらし成人病検診待てり病院の廊に
平 田口 すす

米余る世とは知りつつ今も尚増産意欲捨てられぬ吾か

○ストーブにたぎる薬罐をそのまゝに減反策の論議果てなし

穀雨近し借りたる本を読む夜更遠くきこゆる春の水音
大明神 安江 英樹

足をもてかき分けながら鶏舎内見廻る吾を鶏らはへつく

○米減らす農政厳し否になく水湧く山田に畑作を強ふる

水ぬるむ日射しほのほの春めくに不況の風は身に沁みて
吹く 柳山 加藤 公一

雲厚く風なき日なり穏やかに焚火の煙白くのぼりて

○杉群は赤味さし来つ春近き兆しなりけり雪は舞へども

マラソンの肌に粉雪を浴びながら釣りをもうくるみひたすら
下野 安江とし江
走る 平 安江 守平

荒らしたる古き棚田の石積のさ揺らぎもせず祖らよゆるせ

田口 良三